



# Lifesupport☆ボランティアだより

2022. 4月号

(社福) ライフサポート協会 障がいグループホーム/ボランティアコーディネーター 朝倉

みなさん、こんにちは♪早くも四月になりライフサポート協会も新年度を迎えました。みなさんの学校や職場も新年度となり新しい顔ぶれになっているのではないのでしょうか？別れと出会いがあったり、環境が変わったりと、みなさんはどんな春を迎えられたのでしょうか？(^)♪

ねんど

どうらくうしん

じっし

## 2022年度ボランティア登録更新にともないアンケートを実施しました!

回答にご協力いただきありがとうございます。ここで、アンケート結果の一部をご紹介します。皆さまのご意見を真摯に受けとめ、よりよいボランティア振興に努めてまいります!

### 1. 2021年度のボランティア振り返り

#### →良かったこと

- ・勢いで参加したが、すごく楽しめた。積極的に行動できたと思う
- ・交友関係が増えた
- ・コロナ禍でしたが、皆さん元気そうで、笑顔をよく見かけられたので良かったです。

#### →気付いたこと・課題に思うこと

- ・言葉を発することが難しい子どもとどうコミュニケーションをとっていいか難しかった
- ・もう少しスタッフが多く、一人ひとりの要望を叶えてあげれば最高だと思います
- ・活動がコロナウィルスにより1回しか実施できなかった

### 2. コロナ禍での活動に対する意見など

- ・食事の時に距離をあげ、プレートで分ける必要があった
- ・ボランティア活動に参加しにくくなった
- ・人の集まる場所へ行きづらい(配慮が必要)
- ・活動の機会が減ったことで体力が落ちた
- ・施設スタッフさんのご配慮によって、お陰さまで安全に活動できています

### 3. コロナ禍での感染対策に活用しているコミュニケーションツール

ボランティアでの活用法が分からない、年齢層が高い等…約70%の人が「特になし」(または無記入)でした。

### 4. ボランティア参加のきっかけや情報収集の方法

なんと1番は「知人の紹介」全体の約30%、次に多かったのが「チラシや掲示板の貼り紙」を見て、ボランティア同士による口コミネットワークは健在!IT化が進むネット社会でもアナログな方法も根強いですね。

### 5. その他

2021年度でボランティア登録を終了された方からもメッセージをいただきました。これまでのボランティア活動に敬意を表し、心より感謝を申し上げます。

⇒今年でやめさせていただくことにしました。長い間、何のお役にも立てずありがとうございました。どうか皆さま方お元気で。今年こそは!って思っていたのですが、結局できませんでした。コロナコロナで気分も↓↓な世の中だからこそ、文化的な経験をすることで気持ちにゆとりができたり、リラックスしたりできるのだらうと思います。



# ◇わたしのボランティア体験記◇

職員が体験したボランティアや、始めるきっかけとなった出来事、今の仕事にも通じるきっかけなど、職員の紹介もふくめてご覧いただけたらと思います♪

コロたまくらぶの瀧口さんです♪  
コロたまとは喫茶や内職のお仕事、バザーでの販売や  
レクリエーション活動、地域交流など多岐にわたり  
活動している場です★



10代、20代、30代前半と、ボランティアと縁の無い生活をずっと送ってきました。  
初めてボランティアをしたのは、まったく畑違いの業種から福祉業界に転職しようとしていた35歳頃のことです。ボランティア精神があったわけではなく、これから働こうと思っている福祉業界で、少しでも色々な事業所の事を知れたらと考えたからでした。就職先に巡り合えるかもしれんし。ようするに、むっちゃ私利私欲からですが。

印象に残っているのは、とある障がい者の事業所のプール外出で、初めての人にマンツーマンで付き添った時のことです。最初は全然目も合わせてくれませんでした…まあ、当然ですよ。当日、いきなり初対面のおっさんとペアなって言われても。最後まで会話は無かったのですが、「次どうするの?」といった感じで、不安そうにこちらを見てきてくれることが出てきたので、少しは頼ってくれるようになったのかなと解釈しました。楽しさを分かち合うといった感じでは無かったんですが…プール自体は笑顔で楽しまれていたので、ミッションは最低限果たせたのかなとは思っています。が、結局どうだったんでしょうかね。ボランティアをやって良かった!とまでは思いませんでしたが、なんかまあ経験はできたなとは思っています。

ボランティアをする側も、新しい人と知り合えたり、新しい経験ができたりするので、まったくの無償ってわけでもないかと思えます。人とのつながりや経験って自分の財産になっていくと思えますので。ですので「ボランティア」やってみても損は無いかと。

## ◇問い合わせ先

〒558-0054 大阪市住吉区帝塚山 東 5-8-3 住吉総合福祉センター

社会福祉法人ライフサポート協会

ボランティアコーディネーター 崎本・奥谷・朝倉

電話：06-6678-7572 FAX：06-6678-7573

メール：[volun-cheer-fully@lifesupport.or.jp](mailto:volun-cheer-fully@lifesupport.or.jp)

